

KiKiの広場

2015年 7月 1日

cafe NO.57
KiKi



一気に夏に突入かと思えば、未だに朝晩肌寒いような、本当にいったい何なん！というようなお天気が続いています。人間はちょっとした気温の変化に右往左往してしましますが、今年は作物も困ったことになりそうですね。カフェ入口のフェイジョアの木には、例年通りきれいな花が咲きました。昨年多く咲いたのでやはり今年は少ないです。何も手を入れなくても、当たり前の営みを淡々と繰り返すものもあるんだなあ、つくづく思いました。どんな夏がやってくるかわかりませんが、頑張るしかないですね。あまり、無理をせずに。(^_-) ☆

7月の予定

14日(火)	休館日
毎日曜日	定休日



「今月のケーキ」・・・「りんごのタルト」350円

カットの大きいりんごをふんだんに使い、シャキシャキ感たっぷりです。タルト生地も香ばしく仕上がっており、甘さをひかえた夏にぴったりのさわやかなタルトです。



今月のお気に入り・・・「夏に読みたい！絵本」

～ 「うきわねこ」「ありとすいか」「かにごちゃん」「みどりのホース」「すいか！」「かえるのはなび」 などなど ～

うきわねこ お話も絵もとても幻想的な「うきわねこ」、主人公のこねこの名前は「えびお」。ん？なぜ？なんてことも気になりつつ、満月の夜にいったいどんなすてきなことがおこるのか・・・。「えびお」と一緒にファンタジーの世界を楽しんでください。「ありとすいか」は、大きな鮮やかなスイカを前に、ありたちが何とかして巣の中に運ぼうと奮闘する様子が、面白おかしく丁寧に描かれています。実際にありが集団でいると「ちょっと！」となりますが、このありたちはとにかくみんなかわいいんです。夏にぴったり！の絵本です。



今月の本棚・・・「たなぼたの絵本」

～ 「たなぼた」「たなぼたフルびらき」「きつねのたなぼたさま」「たなぼたものがたり」「わかいほしかなえほし」 など ～

「たなぼた」は、よく知られている織姫と彦星のお話とは少し違います。中国のお話の再話で、2人の間に生まれた子どもたちと彦星が織姫を恋しく思う姿が切なくて、初山滋さんの神秘的で美しい絵と共に胸にジーンとせまってきます。一転、「たなぼたフルびらき」は、天の川で泳いでみたいという子どもたちの願いごとが叶う、とっても夢のある楽しい七夕のお話です。スターウォッチングをしていた織姫と彦星やおしりをくねくねさせる準備体操など、ユーモアたっぷりの中川ひろたかワールド満載です。



時には夜空を見上げて、星を眺めてみたいですね。



ほっとフレイク

柴犬のSちゃんを連れて、コーヒーを飲みに来てくださるお客さまが(私たちはSちゃんパパと呼んでいます。)久しぶりに来られました。いつもSちゃんは、車の中か時にはヒストリアの駐車場の木陰につながれて、パパが戻ってくるのを大人しく待っていました。そんなSちゃんがどんな風に待っているか、その様子を毎回楽しそうに話してくださっていました。今回も、「Sちゃんは、車でお留守番ですか？」と聞くと、「実は・・・、2か月前に死んだんですよ。」と・・・。「えっ！？」びっくりして言葉に詰まっていると、「16歳でした。でも最後は一緒にいることができましたから。」と言われました。そして、「また飼おうかなとも思うけど、この齢では今度は自分が最期まで一緒にいてやれないだろうからね。」と言われて、「そんなことはないですよ。」としか答えられませんでした。私も14歳の愛犬を亡くして1年半経ちますが、小屋を見ると首をかしげてこちらを見ている姿が目につかび、いまだに忘れることができません。大切なものを失った悲しみは、時間が経つことで癒されないかもしれません。でも「どうぞ元気を出してください！」きっとSちゃんが、そばで見守ってくれていますよね。

